

# 日本を戦争する国にしないために 憲法9条をまもろう



▲アルプラザ前(19日)

アルプラザ前で日本共産党野洲市委員会、野洲9条の会、野洲年金者組合、新日本婦人の会・野洲支部などが「9条改悪反対。平和憲法を守ろう!」とスタンディングを行いました。

キリトリ線

内閣総理大臣 様  
衆議院議長 様  
参議院議長 様

2026年 月 日

## 私たちは戦争につながる憲法改悪に反対します — 憲法9条改悪に反対する請願署名 —

世界のあちこちで戦争・紛争が続き、終わりが見えない中、日本でもさらなる火種がまき散らされています。

高市内閣は、2026年2月の衆議院総選挙で得た「数の力」にたのんで、前のめりに戦争の準備に突きすすんでいます。防衛費はGDP比約2%とこれまでの2倍になり、そのための増税も進んでいます。沖縄や南西諸島をはじめとして日本全国の自衛隊基地で、ミサイルの配備などの増強が行われています。

これは、周辺国との緊張をあまり、戦争の危険をむしろ高めるものとして、基地のある地域や周辺国から心配の声があがっています。

日本も明治以降、戦争ばかりしてきました。第二次世界大戦でアジアの人びとを2000万人以上殺し、日本人を約310万人死なせました。更なる軍備増強は、周辺国に日本の再軍備化への警戒心を植え付けて緊張を高めるだけです。

私たちは、過去の戦争の反省の上に、戦争を放棄して軍隊を持たないと決めた憲法9条が、今こそ大切だと考えます。

「唯一の戦争被爆国」である日本は、すべての戦争がなくなるように世界に対して率先して働きかけるべきです。そのためには憲法9条を堅持して、戦争をなくすための努力をするべきです。しかしいま、政府からは核武装を唱える声が聞こえ、国会では、憲法を変えるための条文起草委員会を憲法審査会に設置する動きが始まっています。

私たちは、戦争につながる憲法9条への自衛隊明記、そして政府に権力を集中させて、人権保障と権力分立を停止させる緊急事態条項の導入に反対して、以下の項目を要求します。

### 請願事項

1. 戦争準備の憲法9条改悪と、緊急事態条項を導入する改憲をやめること。
2. 衆参の憲法審査会に改憲案の起草委員会を設置しないこと。

ご協力いただけましたら、最寄りの党員にお渡しください。ご一報いただければお伺いします。

署名にご協力ください

高市首相(党総裁)は自民党大会で、「立党から70年。改正の発議にめどが立った状態で来年の党大会を迎えたい」と表明しました。

こんなことを許したら本当に大変です。私たちは、過去の戦争の反省の上に、戦争を放棄して軍隊を持たないと決めた憲法9条が、今こそ大切だと考えます。9条を守る署名にご協力ください。



やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2026年4月26日 No.610

市政・市議会へ  
ご意見ご要望を  
お寄せください

工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856  
野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985

日本共産党野洲市委員会が見解を発表しましたのでお知らせします

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索

氏名	住所

取扱い団体 日本共産党野洲市委員会 いただいた署名は宛名への請願・要請以外には用いません